

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.8.29

No. 40



面接練習開始 如何に自分をアピールできるかが勝負

就職試験では最近学科試験のウェイトが増しつつありますが、どこの企業も面接は重視されています。学科試験で点が取れなくとも、面接で好印象であれば採用される可能性もあります。

皆さんは面接をするから仕方なく受けるというように受け身的に捉えている人も少なくないかもしれませんが、「面接は自分を売り込むチャンス」と捉え出来るだけ面接の中で自分をアピールするように心がければ、結果は違って来る可能性があります。ただ何となく面接を受けるのではなく「是非ともここに入りたい!」という強い意志を持って面接に臨めば自ずと面接の姿勢が変わってくるはずです。

面接練習をしていて、質問に対して押し黙ってしばらく沈黙が続くような例がしばしば見られますが、これではダメです。分からないことは「分かりません」とか「忘れました」と直ぐに答えると次の質問に移っていかれますが、長い沈黙は厳禁です。

練習時に指導していただく先生の注意をよく聞いて、本番では出来るだけすらすらと答えられるようにしっかり練習をしておきましょう。なお面接で一番大切なのは志望の動機です。会社のことをあらかじめよく調べ、きちんと答えられる様に準備しましょう。

またおとなしく覇気がない(元気の無い)生徒が一番問題です。面接本番では少しはから元気で、少し大きな声で、はきはきと答えるよう心がけましょう。

履歴書、推薦願提出 〳切8/30



就職希望者の書類提出がいよいよ明日に迫りました。担任の先生等に指導を受けていると思いますが、誤字脱字に注意してください。本番は出来るだけ丁寧な字で書きましょう。また紙の角等を折り曲げたり紙面を汚すようなことのないように注意しましょう。

〳切は厳守してください。



日本学生支援機構秋の募集 〳切9/1

大学や専門学校へ進学者で、奨学金を希望している人を対象として日本学生支援機構の秋の募集が始まります。進学後も進学先で申込は可能ですが、希望者は英語科の小澤先生まで申し込んでください。詳細は各クラスに配布されている要項を見てください。

自分に合っている仕事なんてそう誰にでも有る分けじゃない

時代も社会も常に変化している 仕事もそれに伴い変化していくもの
最初から自分に合っているかいないかにこだわらず

自分が就いた仕事の中で精一杯頑張ってみること
そこで仕事が面白くなったら、それが自分に合っていた仕事